

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : メタリン酸ナトリウム  
 会社名 : 関東化学株式会社  
 住 所 : 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1  
 担当部門 : 試薬事業本部 フードサイエンス部  
 電話番号 : (03)6214-1093  
 F A X 番号 : (03)3241-1054  
 メールアドレス : food-info@gms.kanto.co.jp  
 整理番号 : 58023  
 推奨用途及び使用上の制限 : 食品添加物

### 2. 危険有害性の要約

#### G H S 分類

##### 物理化学的危険性

可燃性固体 : 区分外  
 自然発火性固体 : 区分外  
 自己発熱性化学品 : 区分外

##### 健康に対する有害性

急性毒性（経口） : 区分外  
 皮膚腐食性・刺激性 : 区分外

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品  
 化学名又は一般名 : メタリン酸ナトリウム  
 成分及び含有量 : メタリン酸ナトリウム 60.0-83.0%(P205として)  
 化学特性（示性式） : (NaPO<sub>3</sub>)<sub>n</sub>  
 官報公示整理番号  
     化審法 : 1-497  
     安衛法 : 公表  
 C A S N o . : 10361-03-2

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。  
 皮膚に付着した場合 : 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。  
 目に入った場合 : 直ちに流水で十分に洗い流す。必要に応じて眼科医の処置を受ける。  
 飲み込んだ場合 : 直ちに水を飲ませる。必要に応じて医師の処置を受ける。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : この製品自体は、燃焼しない。  
 使ってはならない消火剤 : 特になし

- 特定の消火方法 : 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものが皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。
- 回収、中和 : 飛散したものは掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように必要に応じて適切な保護具を着用する。
- 保管
- 適切な保管条件 : 吸湿性があるので、容器は密栓して冷暗所に保管する。
- 安全な容器包装材料 : ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

#### 8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。
- 管理濃度 : 設定されていない
- 許容濃度
- 日本産業衛生学会 (2016年度版) : 設定されていない
- ACGIH (2015年度版) : 設定されていない
- 保護具
- 呼吸器用の保護具 : 必要に応じて防じんマスクを着用する
- 手の保護具 : 不浸透性保護手袋
- 眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

#### 9. 物理的及び化学的性質

- 形状 : 粉末
- 色 : 白色
- 臭い : 無臭
- 沸点 : 分解
- 融点 : 分解 (300℃)
- 引火点 : 不燃性である
- 密度 : 2.4g/mL (20℃)
- 溶解性
- 溶媒に対する溶解性 : 水 ; 易溶

#### 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常条件で安定である。
- 反応性 : 酸化剤と接触すると反応することがある。
- 避けるべき条件 : 日光、熱
- 混触危険物質 : 酸化剤

危険有害な分解生成物 : 酸化りん

11. 有害性情報

- 急性毒性 : 経口 : 区分外  
 経皮 : データ不足のため分類できない  
 吸入 (粉塵・ミスト) : データ不足のため分類できない  
 ラット 経口 LD50=7100mg/kg  
 マウス 経口 LD50=7250mg/kg
- 皮膚腐食性・刺激性 : 区分外  
 水溶性のpHは弱酸性であり、皮膚に対する刺激性は少ない。
- 眼に対する重篤な損傷・刺激性 : データ不足のため分類できない
- 呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 呼吸器感作性 : データ不足のため分類できない  
 皮膚感作性 : データ不足のため分類できない
- 生殖細胞変異原性 : データ不足のため分類できない
- 発がん性 : データ不足のため分類できない
- 生殖毒性 : データ不足のため分類できない
- 特定標的臓器・全身毒性－単回暴露 : データ不足のため分類できない
- 特定標的臓器・全身毒性－反復暴露 : データ不足のため分類できない  
 粉塵を吸入すると、鼻、のど、気管などが刺激されることがあるが、データ不足のため分類できない。
- 吸引性呼吸器有害性 : データ不足のため分類できない

12. 環境影響情報

- 残留性／分解性 : データなし  
 土壤中の移動性 : データなし

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 多量の水で希釈して、pHを中性に調整した後、下水に流す。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。
- 容器 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

- 国内規制 : 適用法令なし
- 国連分類 : 分類基準に該当しない
- 輸送の特定の安全対策及び条件 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

- 化学物質管理促進法 : 非該当  
 毒物及び劇物取締法 : 非該当  
 労働安全衛生法 : 非該当

16. その他の情報

引用文献

化学大辞典 共立出版社 (1963)

Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed. N. I. Sax他編  
Van Nostrand Reinhold Company (1984)

16817の化学商品、化学工業日報社 (2017)

\*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の実用を対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート (SDS) は、JIS Z7253に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010に基づいて作成した製品安全データシート (MSDS) と記載事項は同一です。